

## 未来のあざさ苑の活用を考える 町民ワークショップ（第1回）

### なぜ、ワークショップを開催するのか？

子どもから高齢者まで様々な世代の方の健康と福祉の増進、レクリエーションなどを通じた生きがいきりの場として運営しているあざさ苑は、平成13年6月の竣工から22年が経過し、老朽化が進み設備の改修を考えないといけない時期になりました。あざさ苑に求められている機能は何なのか、魅力ある施設にするには何が必要なのか、住民のみなさまからご意見をお聞きしたくてワークショップを開催することになりました。

### 第1回目のテーマ 「あざさ苑の現状を知り、課題を考える」

- ① 施設、入居テナントに関すること
- ② 施設で実施するイベントや催しのこと
- ③ 施設のサービスやPRのこと

以上の視点で課題や問題点を出し合いました

### みなさまからいただいた意見

#### ① 施設、入居テナントに関すること

- ・全体的に古く、清潔感がない。ソファも汚れているので、座ってゆっくり話そうとはならない。
- ・トイレに荷物用のフックがあればいい。これは、直ぐに実現可能。便座が冷たい。
- ・高齢者の施設という印象。若者向けになっていない。
- ・お風呂があるのが非常に良い。
- ・フィットネスは、もっとみなさんが出来る環境にするのがいい。1階にフィットネスがあれば良い。
- ・安心安全、防災機能が求められる。大雨が降った時に、あざさ苑の前の道路が水で浸かった。改修のときに床の高さをあげ、あざさ苑が隔離されない工夫が必要。

#### ② 施設で実施するイベントや催しのこと

- ・定期的に続くイベント、健康に関するイベントがあれば良い。
- ・あざさ苑への足がない。イベントに参加したいのにに行けない人が一定数いる。
- ・電子機器の教室があれば利用者が増えるのではないかな。
- ・どんなサークルがあるのか分からない。随時入会が可能なのかなど分からない。

#### ③ 施設のサービスやPRのこと

- ・フィットネスをチョコザップみたいな感じにすればいいのではないかな。帰りちょっと寄って出来るようにすれば、若い人も、もう少し集まるのではないかな。
- ・高齢者が来る手段が必要。近隣の方にはちょうどいいかも知れないが、上但馬などは大変。
- ・集まって話が出来る場になればいい。が、参加される方は限られている。これが課題。
- ・幼い子どもから高齢者まで、多世代が交流できる場になればいいのではないかな。
- ・陸上に力を入れているので、マラソンの町というのはどうか。コースを作り、1週何kmでコースを認定。お風呂もあるので、ロッカールームを作り、走ってきて、お風呂で汗を流すというのがいい。
- ・自転車道がたくさんあるのだから、自転車で走るのに中心施設にすればいい。
- ・町のホームページがとにかく見にくい。イベントがやっているのかどうか分からない。
- ・年1回、周知をすればいい。「こういう料金で、こういう利用ができます！」というように。
- ・子どもの安全な遊び場。スケボーパーク。怒られずに遊べる場。
- ・e スポーツルームが欲しい
- ・町民限定でWi-Fiの無料化。
- ・周囲の施設との性格付けをしていけばいい。
- ・土日、開いているのかどうか分からない。